

ホンダ寄居新工場建設工事に 関するお知らせ



ホンダ寄居新工場建設工事状況（平成21年7月撮影）

建設工事現場の状況

ホンダ（本田技研工業株式会社）寄居新工場につきましては、皆さんのご理解とご協力により、建物の建築工事が着々と進んでいます。何基もの大型クレーンが動いて、1メートル角もある鉄骨の柱が徐々に組み上げられ、大きな工場建物の骨格ができつあります。中でも一番大きな建物は「組立検査棟」で、床面積184、200平方メートルの巨大な建物です。次に大きい建物が「プレス・溶接棟」60、700平方メートル、そして、「塗装棟」43、400平方メートル、「プラスチック棟」34、200平方メートルと続きます。数字の上では、あまりピントときませんが、その大きさが現実のものになってくると、想像以上の規模であることが感じられます。プラスチック棟など早いところは、既に鉄骨工事が終わり、現在は屋根や壁の工事に入っています。他の建物も順次、鉄骨工事から屋根、壁の外装工事に入り、年内には建物の外装が完了する計画になっています。

建設工事に連絡して、多くの資材の運搬車両や作業員車両が出入りしていますが、動力、電力、生産設備工事の中間に伴い、当初予定の3分の1から4分の1程度の車両数になっているものとなっています。

ホンダ寄居新工場の稼働開始時期に関しては、当初、平成22年4月ということでしたが、昨年12月に行われたホンダ・福井威夫前社長の記者会見において、1年以上の延期という発表があり、今年3月にも、さらに1年以上延期するという内容の発表がありました。これを受けて、工事スケジュールが見直され、建築工事に関しては、年内に工場建物の外装工事まで仕上げて、一旦、工事を中断することとなりました。工場の稼働時期は、今後、世界経済情勢等を総合的に判断して決定されることは、早期の稼働開始を願つて引き続ります。支援していきます。

問い合わせ／

- ホンダ寄居新工場の建築工事に関すること
大成建設株式会社 ホンダ寄居新工場建設事業施設設計工事作業所（☎577・1211）へ。
- 企業誘致に関すること、この記事に関すること
企業誘致推進課（☎581・2121内線201、210）へ。

カローリング体験教室 開催します！



町では、町民の体力向上・健康増進のため、新しい生涯スポーツとして「カローリング」の普及を進めています。カローリングとは、子どもから高齢者までの世代でいつでも楽しむことができる屋内スポーツです。次日の日程で体育指導委員が講師となり体験教室を開催しますので、年齢・性別・体力に関係なく、気軽に参加できるスポーツを楽しんでみませんか。

日時／9月20日（日）午前9時～正午、11月10月12日（月）午前9時～正午、11月28日（土）午後1時～4時

対象／町内在住・在勤・在学の方

定員／各50人

料金／無料

申込方法／各開催日の10日前までに、生涯学習課備え付けの申込用紙に記入し、お申し込みください（電話での申し込みも受け付けます）。

その他／11月29日（日）に、総合体育馆・アタゴ記念館で「第2回寄居町カローリング親善大会」を開催します。なお、詳細は本誌10月号でお知らせします。

年金あれこれ

老齢基礎年金を受けるためには…

①～⑤の合計期間が
25年以上必要です

※1 一部免除の承認を受けた月でも、残額の保険料を納めない月は未納期間となります。

※2 年金を受けるための資格期間（25年以上）に数えますが、年金額には反映しない期間のこと

原則として65歳から受けられます

例外として「繰上げ請求」と「繰下げ請求」の制度（下表参照）があります。

繰上げ請求：希望すれば60歳からでも減額された年金を受けられる制度です。ただし、障害基礎年金の請求をすることができない、寡婦年金が受け取れないなどの給付制限があります。

繰下げ請求：希望すれば66歳以降に遅れることで、年金を受け取れます。

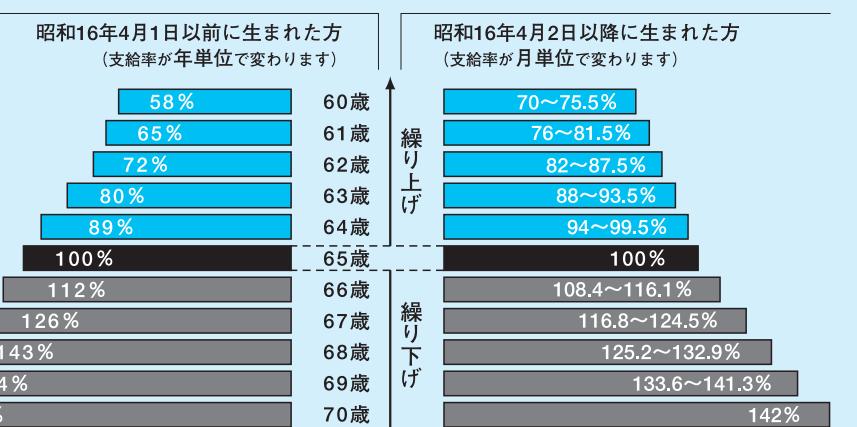
受け取るための手続き

年金額

加入可能年数（40年）を納めると、 金額は一生変わらないので注意しま しょう。
年額 792、100円（平成21年度） です。

・付加保険料を納めた方は、老齢基礎年金に、次の額が加算されます。

付加年金額（年額）＝
200円×付加保険料を納めた月数



問い合わせ／国民年金電話相談セ

・国民年金の第1号被保険者期間のみ

の方 ↓ 町民課

・右記以外の方（第3号被保険者期間

を有する方や厚生年金の加入期間の

ある方）↓ 社会保険事務所

2121内線108・109へ。

525・581・522・581・51

谷社会保険事務所

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

581・522・51

</div